

千代田区議会議員

公共施設調査・整備特別委員会 委員長



「神田消防団 操法大会 女性操法隊」

小林やすお



的めがけて放水



操法隊整列



このホースを担ぐ



定位に付け、操作始め

出場選手

第1分団

指揮者	副分団長	福島 弓美	神田猿樂町町会
1番員	部長	北村 邦夫	神田三崎町一丁目町会
2番員	団員	宮川 悠太	神保町一丁目北部町会
3番員	団員	山寺 純平	日本大学法学部職員
4番員	班長	高橋 迪悠	神田三崎町町会
補助者	副分団長	石毛 泰彦	神田猿樂町町会

6/19 神田一橋中学の校庭を拝借して、神田消防団の「可搬ポンプ操法大会」が3年振りに実施されました。

近年の傾向として女性団員の活躍が目覚ましく、20年ほど前は防火広報など体力を必要としない活動に従事していただきましたが、10年ほど前からはホース巻きなど体力を必要とする作業にも従事していただいています。

第2分団

指揮者	部長	村田 和美	鍛冶町二丁目町会
1番員	団員	星野 梓	北乗物町町会
2番員	団員	吉田 桂子	淡路町二丁目町会
3番員	班長	星野 房江	北乗物町町会
4番員	班長	関澤 香津貴	司町一丁目町会
補助者	団員	石原 茂子	須田町中部町会

そして、今回は第2分団が女性のみ操法員5+給水管補助員1の6人で操法隊を編制し大会に臨みました。

第3分団

指揮者	部長	早尾 恭一	神田和泉町町会
1番員	班長	引田 一史	神田佐久間町四丁目町会
2番員	団員	石川 雄一	東神田豊島町会
3番員	団員	小島 容子	住友生命保険相互会社
4番員	班長	下村 良太	神田和泉町町会
補助者	部長	福地 万太郎	神田旅籠町会

私も東京都大会に2番員(ホース延長要員)で出場しましたが、20mホースを往復22本分(ホース担ぎ全力疾走4本分、全力疾走6本分、他は普通)を走るので男性でもキツイのですが、女性2番員は見事に遂行されました。優勝は第1分団でしたが、女性チームも良く健闘されました。

(ホースは、まっすぐ伸ばすとは限らず、1本分が10m~15m程度の場合もある)

首都直下地震想定 (2022年 更新)

令和4年5月、東京都防災会議が首都直下地震の被害想定を10年ぶりに見直し公表しました。都心南部直下地震では、10年前の想定に比べて対策の進展により死者数・建物被害数ともに3割程度抑えられた結果となっていますが、それでも区部を中心に約12万棟が火災により焼失するとしています。引き続き、住宅及び事業所における出火対策防止の強化、及び自助・共助・公助による初期消火率の向上が重要であることを指摘しています。

都心南部直下地震の被害想定

東京都	冬・夕方(18m/s)	千代田区
623件	火災件数	7件
約6100人	死者	約60人
約9万3400人	負傷者	約2800人
約8万2200棟	建物全壊	約150棟
約453万人	帰宅困難者	約50万人